

◇自由投稿コーナー◇

みんなの広場

色とりどりのバラを

ご覧ください

新町 池田 元春

私がバラを初めたのは、自宅の玄関に入る階段の所に、友人に頼んでステンレスでアーチを作製してもらい、コックテールを植えたことです。それが大変美しく、バラを多数植えるきっかけになりました。

バラを植えてある場所は、以前は和風の庭でしたが、一本、二本と移植し、現在は二百本を超えるほどになりました。それにバラを購入していたお店が廃業するので、看板になっていた樹令65年のスタンダードピースを入手する事になりました。このバラは愛好家の中ではとても有名なものです。また、今年は新種開発の第一人者の小川宏先生がカナダで開催された世界バラ展で一位に入賞したバラも植えました。

剪定や消毒など、バラの手入れは、私と妻が協力しながら行っています。妻への感謝の気持ちを込めて世界命名権を取得して「コロンシヨシヨシコ」(※コロンシヨシは、スペイン語で「愛しい人」という意味)と名付けました。また、三女「ユウコ」の名も日本命名権を取得して名付けています。

多数の方々の協力により今日のバラ園ができあがりました。門を開放していますので、今年も順調に成長しているバラを多くの市民の方々に観賞していただければ幸いです。

※5月下旬ごろが見頃です。
連絡先 池田(新町114-2(フジパン通り) ☎995・0033)



スタントマンが自転車事故の怖さを伝える



春の全国交通安全運動期間中の4月13日、八潮南高校で「交通安全教室」が行われました。

今回の交通安全教室は、事故の危険性を知ってもらうとともに交通ルールを理解してもらい、自転車による交通事故を防止するために実施されたもので、テレビや映画に出演するスタントマンが、様々な想定事故を再現しました。

自転車を運転しながら携帯電話を使用して、注意が散漫になっている状態で自動車と接触したり、傘をさしたまま自転車を運転して歩行者と衝突したりするなど、その迫真の演技に、見学していた生徒から拍手が沸き起こっていました。

こどもの成長を祈る節句人形



4月24日から5月9日まで、資料館の古民家で「節句人形展示」が行われました。これは毎年、市民の方から節句人形をお借りして展示しているものです。

今回展示された人形の中には戦前に作られた3段飾りの甲冑飾りもあり、陣幕を背に鐘馗、神武天皇、千成ひょうたん、こいのぼりなども飾られ、古民家の趣きにふさわしく、静かな時を刻んでいました。

中川やしおフラワーパークの裏方さん



花桃など、季節の花で一年中彩られている中川やしおフラワーパーク。その裏方として毎日のように、管理や草取り・清掃活動を行っているのは「中川やしおFP(フラワーパーク)管理会」(代表佐藤貞年さん)のボランティアの皆さんです。

さわやかに晴れ渡った4月24日、会の皆さんは、咲き終わった菜の花を刈り取り、種取りのための作業をされていました。「来場者の方にきれいと思んでもらえることが生きがいです」と、「また来年、一面のあざやかな黄色いじゅうたんを来場者に楽しんでもらおう」と、よい汗を流していました。

可愛いこいのぼりが完成!



4月23日、はちじょう子育てひろばで、親子イベント「こいのぼりを作ろう」が行われました。

トイレットペーパーの芯を利用して作ったスタンプで親子でこいのぼりの模様を作り、それを型取りした牛乳パックに張り付け、あっという間にオリジナルのこいのぼりカスタネットが完成しました。

工作の後は、みんなでカスタネットをたたきながらこいのぼりの歌を歌い、参加した約20組の親子は一足早い端午の節句を楽しんでいました。

いきいきやしお写真館

この広報紙は、再生紙と大豆油インクを使用しています。

◆広報やしおは、毎月1回、10日(新聞休刊日を除く)に新聞折り込みで配布しています。届いてない世帯の方は、最寄りの公共施設、金融機関、市内10カ所のコンビニエンスストア、八潮駅などでお受け取りになれます。なお、次回の新聞折り込みは、6月10日(木)です。